令和7年度 事業計画

◎ 重点目標(平成28年度制定)

まごころを込めて、安全・安心な給食用物資を学校へ
～子どもたちの笑顔があふれる給食のために～

1 学校給食用物資の調達、あっせんに関する事項

年間取扱額 2,748,500,000 円

(1) 物資種類別内訳

種類	品目数	金額	比率
野菜、果実、肉類、練製品、冷凍食品類	140	1,386,610,000 円	50 %
雑穀、乾物、調味料、缶詰類	120	487,190,000 円	18 %
牛乳	1	874,700,000 円	32 %

(2) 算出基礎資料

① 対象人員 61,200名 (教職員含む) [学校数 155校]

② 年間計画

区分	月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
献立作成数		13	18	20	15	22	24	18	18	17	14	18	197
実施期間		4/15	5/7	6/2	6/30	8/26	9/29	11/4	12/1	1/7	2/2	2/24	
		5/2	5/30	6/27	7/18	9/26	10/31	11/28	12/24	1/30	2/20	3/19	
内訳	パン	3	4	4	3	5	5	4	4	3	3	4	42
	米飯	5	7	8	6	10	10	8	7	8	5	8	82
	麦ごはん	5	7	8	6	7	9	6	7	6	6	6	73
	牛乳	12	17	20	15	22	23	17	17	16	13	17	189

③ 1食当りの給食費(高学年) 給食費:4,700円/月 公費負担:585,000千円/年

内訳	金額(円)	割合	摘要	
主食 [パン・米飯]	82.99	31% (27%)	(公財)京都府学校給食会取扱	
			[パン] [米飯]	
			コッペ (国内産小麦100%) 9回 @71.06	ごはん 73回 @86.44
			全粒粉 2回 @79.89	麦ごはん(麦 25%) 73回 @86.69
			小型コッペ 3回 @57.80	京北米 1回 @79.64
			黒糖コッペ 9回 @73.86	減量ごはん 3回 @76.53
			味付けコッペ 10回 @70.34	玄米ごはん 1回 @96.16
			ミルクコッペ 7回 @74.88	胚芽米ごはん 1回 @92.18
			バターうずまき 2回 @86.81	アルファ化米 3回 @58.17
牛乳	72.55	28% (23%)	当協会取扱 1本 200cc : 189回 @75.62 × 189回 ÷ 197回	
副食 [おかず・デザート]	106.90 48.52 (155.42)	41% (50%)	当協会取扱 副食=(1食単価)-(主食)-(牛乳) 給食費分 : 106.90 円 公費負担分: 48.52 円 (585,000,000円/61,200名/197回) 合計 155.42 円	
合計	262.44 48.52 (310.96)		月額給食費 : 4,700 円 年間給食費 : 4,700円×11か月=51,700円 給食費分 : 262.44 円 (51,700円÷197回) 公費負担分: 48.52 円 合計 310.96 円	

2 会議に関する事項

名 称	回数	摘 要
理 事 会	3回	重要事項の審議
評 議 員 会	1回	重要事項の審議
監 査 会	1回	業務、経理の監査
物 資 選 定 委 員 会	1回	新物資の選定
業 務 運 営 報 告	2回	校長会総会で事業概要等の報告

3 研究・調査等に関する事項

事 項	参 加 者 等	摘 要
献 立 研 究	市教委、栄養教諭、当協会事務局	給食用物資の研究
大都市学校給食連絡協議会	当協会事務局	主催 名古屋市 7月
学校給食・栄養教諭等研究協議大会	当協会事務局	主催 文部科学省 茨城県水戸市 (8月5・6日)
全 員 制 中 学 校 給 食	当協会事務局	全員制中学校給食の実施に向けての 給食用物資調達
新 給 食 管 理 シ ス テ ム	当協会事務局	インターネットを通じて、学校も利用できる 給食管理システムの導入
市 販 価 格 調 査	当協会事務局	京都市内の食品スーパーで年3回 (学期に1回)実施

4 安全・安心の物資管理、情報発信等に関する事項

事 項	摘 要
物 資 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者の業務用冷蔵倉庫を賃借し、野菜・肉類等の生鮮物資の一括集中・保冷管理を行う。 ・ 野菜、肉類、冷凍食品等の定期的検品及び雑穀、乾物、調味料等の荷受時の検品の実施。 ・ 納入業者から提出された食品内容明細書(栄養成分・原料配合・アレルギー及び遺伝子組換え物質の有無等記載)の必要事項を学校へ情報提供。 ・ 牛肉納入業者から提出された牛の生産流通履歴情報(個体識別番号)を把握・管理。
工 場 調 査	施設及び設備・機械器具等の衛生管理状況の調査。
食 品 検 査	食品検査機関に依頼し細菌、理化学、残留農薬等検査の実施。
放 射 性 物 質 検 査	教育委員会と連携し、野菜、水産物及び牛乳について、京都市衛生環境研究所に放射性物質検査を委託。
情 報 発 信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納入業者から提出された産地確認書等を給食実施日の前日の協会ホームページに掲載(行政区ごとに産地を明記)。 ・ 当協会の取組、物資の生産状況、価格動向等について、学校現場をはじめ保護者等に情報発信。
地産地消・食育の推進	可能な範囲で京都府産野菜等の使用拡大に努める。
学校給食現場の視察	学校給食現場を視察し、児童と一緒に給食を喫食すること等により、学校給食の現状を把握し、さらなる安全・安心の物資調達・管理につなげる。

令和7年度 収支予算(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	3,000	3,000
基本財産受取利息	0	3,000	3,000
② 特定資産運用益	108,000	102,000	210,000
特定資産受取利息	108,000	102,000	210,000
③ 事業収益	2,691,775,000	56,725,000	2,748,500,000
あっせん物資取扱高	2,691,775,000	56,725,000	2,748,500,000
④ 受託金収益	15,970,000	0	15,970,000
受託金	15,970,000	0	15,970,000
⑤ 雑収益	17,000	0	17,000
雑収益	17,000	0	17,000
経常収益計	2,707,870,000	56,830,000	2,764,700,000
(2) 経常費用			
資材購入費	2,614,977,000	0	2,614,977,000
物資管理費	28,790,000	0	28,790,000
雑損費	150,000	0	150,000
役員報酬	0	4,740,000	4,740,000
給料手当	31,262,000	29,275,000	60,537,000
福利厚生費	6,339,000	7,237,000	13,576,000
退職給付費用	670,000	650,000	1,320,000
賞与引当金繰入額	2,890,000	3,130,000	6,020,000
報償費	0	1,303,000	1,303,000
会議費	0	20,000	20,000
食品検査費	3,800,000	0	3,800,000
業務用消耗品費	300,000	0	300,000
通信費	292,000	338,000	630,000
旅費交通費	421,000	149,000	570,000
光熱水料費	819,000	785,000	1,604,000
事務所管理費	3,144,000	3,426,000	6,570,000
消耗器材費	77,000	73,000	150,000
修繕費	1,020,000	980,000	2,000,000
事務用消耗品費	766,000	734,000	1,500,000
車両管理費	1,470,000	0	1,470,000
減価償却費	1,810,000	960,000	2,770,000
保険料	160,000	1,580,000	1,740,000
租税公課	4,523,000	0	4,523,000
支払利息	0	80,000	80,000
雑費	1,190,000	1,370,000	2,560,000
経常費用計	2,704,870,000	56,830,000	2,761,700,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
評価損益等調整前当期経常増減額	3,000,000	0	3,000,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,000,000	0	3,000,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,000,000	0	3,000,000
一般正味財産期首残高			172,462,133
一般正味財産期末残高			175,462,133
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			1,000,000
指定正味財産期末残高			1,000,000
III 正味財産期末残高			176,462,133

<注記>

1 会計区分

- (1) 公益目的事業会計 法人の公益目的事業を経理する会計
(2) 法人会計 法人の管理業務やその他法人全般に係る事項を経理する会計

2 公益目的事業会計と法人会計の案分方法

- (1) 理事長 公益目的事業会計:法人会計=0:100
(2) 常務理事・事務局長 公益目的事業会計:法人会計=30:70
(3) 実額が明確でない場合は物資担当者と庶務経理担当者の給料手当・賞与等の合計額の割合を適用する。

公益目的事業会計:法人会計=51:49

- (4) 貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首・期末残高及び指定正味財産期首・期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

令和7年度 資金調達及び設備投資の見込

1 資金調達の見込

短期借入金

事 項	摘 要
借 入 先	京都市
借 入 予 定 額	88,000,000円
借 入 期 間	借入日から令和8年3月31日まで
借 入 目 的	学校給食用物資購入に要する運転資金として
返 済 計 画	借入期間満了までに返済

2 設備投資の見込

設備投資の見込みはなし